

# 中央小学校だより

平成30年 6月 1日 中央小学校 学校通信



## 5・6年生 プール掃除ありがとう！

先週は5・6年生がプールの掃除をしてくれました。2日とも気温も比較的高く、よく頑張ってくれました。

プール掃除で他の学校との違いをいくつか見つけました。

① くじらのプールかっこいい！（これは言わずもがなです）

② とても1年たったとは思えないほど汚れが少ない。

→これは、屋上にあるので枯葉や砂ぼこりなどがあまり入らないためでしょう。

③ あまり汚れていないので、ヤゴも少ない

→と思っていたのですが、なんとヤゴは100匹以上いました。トンボはこんなに高くまで飛翔するんですね。そして子孫を残すために産卵するんですね。近くに水辺がないのも一因かもしれません。でも、これには感動です！

かねてからプールのヤゴが気になっていた6年生、掃除も頑張ってやりましたが、ヤゴもしっかり捕まえました。

④ プールの排水が思うようにいかなかったのでバケツを使ってかい出したり、排水溝めがけて水を集めました。この時自然と掛け声が生まれ、まるで祭りのような雰囲気でした。さすが四日市祭りのおひざ元の地区だなと思いました。

私も手伝いましたが、こんなに楽しいプール掃除は初めての体験でした。

5・6年生ありがとう。これで、今年もプールの授業が気持ちよくできそうです。

ヤゴも元気なトンボに育ててやってね。

## 授業は楽しい④

5年生 音楽 「聴く」ということは？

よく、私も「人の話は耳だけで聞くのではなく、目と心を働かせて聴くのですよ」と言います。でも今日の音楽の授業は、「聴く」ということはどういうことなのか、とても新鮮にとらえることができた授業でした。

音楽専科の先生は「視覚から入ってくる情報が多い今の時代であるからこそ、聴くことを大切にしたい」と言います。「日常の生活では、いろいろな音があふれている。だからあえて“意識的に聴く”という体験を実感させ、子どもたちが、自分から“こんな音が聞こえた。”と認識を新たにし、いろいろ発見させたい」と言います。

この日は雨が降っていました。子どもたちは5分間耳を澄まします。そしてその間聞こえて



きた音の数々を、個々に、言葉や擬音語でホワイトボードへいくつも書きます。絵を使って表現している子もいました。

人の声、話声。鳥の声・・・1種類じゃないな。

車が、水がたまった道路の上を「ザー」「ジャー」「シャーシャー」「パシャーン」「ブーン」人によって聞こえ方は様々です。

「風の音も聞こえたよ」「へー私風の音一回も聞こえたことがない」これも様々。

「ピュッ」「ホワホワ」「クシャッ」

何の音だろう。

「いつも晴れの日をやっているから、今日は違う音が聞こえてよかったと思います。」と先生。

私は思いました。5分間だけだったけれど、何回か経験していれば、いろんな音が聞こえてきたり、聞き分けられるようになったりすると。そして自然教室を控えている5年生。自然の中で、朝、あるいは夜、耳を澄ませばとっても素敵な音をいっぱい聴けるのではないかなと。5年生はどんな音をどんな表現で伝えてくれるのか、今から楽しみです。

## 2年生 算数 「テープで魚の長さをくらべよう」

2年生は定規で長さを図ることを学習しますが、その前段として、長さくらべ（1年生からの継続）から入ります。

①どちらが長い直接比べる。（1年）②何か別のものを使ってくらべる（2-1は筆箱を使ったようです）でも筆箱は人それぞれ違うし、どちらがどれだけ長いかがはっきりしない。そこで③テープを使って比べる（今日の授業）となったようです。

子どもたちは魚の長さをテープに測り取ったり、3本のテープを切ったり、のりで貼ったりと大忙しでした。比べ方も様々。3本のテープを長いもの順に、または短いもの順にノートに貼る子。先生の指示がなくても、言葉で書いてまとめている子、縦に貼っている子・・・そんな中でテープを3本切り取らず、1本のままで魚に当てて、しるしをつけている子がいました。3匹の魚の長さくらべなので、3本線が入っていました。

「このやり方わかる？」「うん」「わかる」「わかる」一気に子どもたちの集中が高まったのを感じました。「どういうことか説明できる人？」当てられた子は、電子黒板の前で「ここの線が一番短い魚で、どんどんいくと、一番後ろの線が一番長い魚です」と一生懸命友だちの考えを説明していました。「とてもいいアイデアだね。」と先生。このように、自分の考えを持つ→発表する→友だちの考えを聞いて「あっそんなやり方もあるのか」と気づく→それを自分の言葉で発表する・・・この繰り返しで子どもたちの思考が深まっていきます。授業後の振り返りには「長さにはいろいろなはかり方があるんだな」「最初はどれが一番長いかわからなかったけれど、テープではかったらよくわかった。」「見た目とは違った」「テープで比べるとわかりやすい。」等、子どもたちはまとめをしっかりとノートに書いていました。

ホワイトボードにこんなに書けた！

